



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~

大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関 2 8 2

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

親孝行

~人間、忘れてはならないことがある！~

校長 澤田純一

間もなく学校総合体育大会が始まります。皆さんは、部活動を通して、心を磨き技を練ってきたことと思います。特に 3 年生は最後の公式試合となりますが、皆さんの成長は目を見張るものがありました。どうぞ、日頃の練習の成果をいかんなく発揮し、悔いの残らないよう全力で戦って欲しいと思います。

さて、校長朝礼では「親孝行」について話をしました。皆さんに真剣に考えてもらいたいからです。かつて、私が担任をしていた頃、帰りの会でクラスの生徒に「おやこうこう」を漢字で書くように指示したところ、正答率は約 50%でした。「親」以外漢字を思いつかない生徒多数。不正解ですが「親孝行」と書く生徒はまだいい方で、中には「親高校」と書く生徒も複数いました。担任である私は、「これは由々しき事態である！今から親孝行の意味を考える！」と生徒に考えさせたことがありました。私が思うに、一度も親孝行の真の意味を考える機会がなかったから、中 3 になっても漢字で書くことができないのだろうと推測します。皆さんはいかがでしょう。中学生であれば当然「親孝行」を漢字で書き、言葉の意味も理解していなくてはいけません。逆に言えば、中学生で「親孝行」を漢字で書けないことは恥ずべきことと感じて欲しいのです。

私の話をしましょう。私が大学を卒業する時、父は肺がんになり余命 6 ヶ月を宣告されていました。私は大学を卒業した後、4 月 1 日には警視庁警察学校に入校しなくてはなりません。警察学校は全寮制で、8 カ月の訓練が終了するまで家には帰れないのです。つまり、12 月に警察学校を卒業した時には、父はもういないということです。私は悩みました。父と最後まで一緒にいるべきか、警察学校に入校するべきか。なかなか答えが出ず悶々とした日が過ぎていきました。そして、3 月 31 日の夕方、風呂場から音がしました。ふと覗いてみると、父が風呂掃除をしていました。私は「熱があるのだから寝ていた方がいい。俺がやるから。」と父に言いました。すると父は「明日は、お前の社会人としての門出だ。今日はゆっくり風呂に入り鋭気を養っていけ。」と。私は「ありがとう」と返事をして、自分の部屋に戻りましたが、涙を抑えることができませんでした。と同時に警察学校に入校することを強く決心しました。翌朝、大きな荷物を担ぎ家を出ようとする時、父も病床から起き上がり、母と共に出発を見送ってくれました。玄関先で「じゃあ行ってくるよ。体に気を付けて。」と両親に告げ歩き出そうとしたところ「俺の事は心配するな。しっかり訓練して立派な警察官になれ！」と父は激励してくれました。今生の別れとなりました。父の死後、しばらくして母から聞いたのですが、「純一は親孝行だった。」と言っていたそうです。私は、父の日・母の日に贈り物をしたことはありません。ただ、元気に目標をもって生きていただけです。もし、あの時私が父の体を心配して警察学校を断っていたら、親孝行だとは言ってくれていなかったような気がします。今は親の立場になり実感します。我が子が元気に努力をしていてくれれば最高の親孝行であるということ。したがって、親がいなくても親孝行はできるのですね。

皆さんも夢ひとすじに努力してください。今後の活躍を期待します。